

災害事例報告（休業）

登録番号	20-027		登録日：				
会社名	(支部)		発生日時	2020年 12月 16日 13時頃			
発生場所	極厚ガス切断機						
被災者	氏名	A 氏		年齢	42歳	役職	一般
	直外区分	直営 / 外注		勤務経験	年月	作業経験	年月
傷病名	右足首脱臼骨折				休業日数	15日	
災害の概要	ガス切断機の定盤に置いた切断母材上で、高圧酸素を投入するために切断機の機側操作盤を操作をしようとしたとき、バランスを崩して咄嗟に機外に飛び降り、着地の際に右足首を捻った。				災害類型	①	
災害状況	12:50	被災者Aは、午前中からの継続作業であった鋼板の切断作業を再開するため、当該切断機のWS側の昇降台から定盤に置かれた切断母材上に乗込んだ。					
	13:10	被災者Aは、切断母材上でトーチ間隔、火口高さの調整、火口の詰り清掃を行った後、予熱ガスに着火し一連の準備作業を完了した。					
	13:15	被災者Aは、予熱ガスの火炎が正常であることを確認した後、高圧酸素を投入するために、高圧酸素の開閉スイッチがあるDS側に向かって切断母材上を移動した。					
	13:20	被災者Aは、DS側操作盤内の高圧酸素スイッチを【開】にしようとして、左足を切断母材上に残り右足をレール架台（内側）に掛けた姿勢で操作盤に手を伸ばしたとき、バランスを崩して咄嗟に機外に飛び降り（高さ500mm）、着地の際に右足首を捻った。					
	13:30	被災者Aは、近くを通り掛かった作業長に自身の被災を報告し、作業長は直ちに救急車を要請した。					
	 <p>発生状況写真</p> <p>写真1: 作業員が切断母材上で作業している様子。ラベル: 切断母材, レール, DS機側操作盤, レール架台。</p> <p>写真2: 作業員がレール架台に足をかけた姿勢で操作盤に手を伸ばしている様子。ラベル: DS機側操作盤, レール架台高さ:500mm。</p> <p>咄嗟に飛び降り、着地の際に右足首を捻った。</p> <p>右足を切断母材に残し左足をレール架台(内側)に掛けた姿勢で操作盤に手を伸ばしたとき、バランスを崩す。</p>						
	原因						
対策							

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ
⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注) 網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。